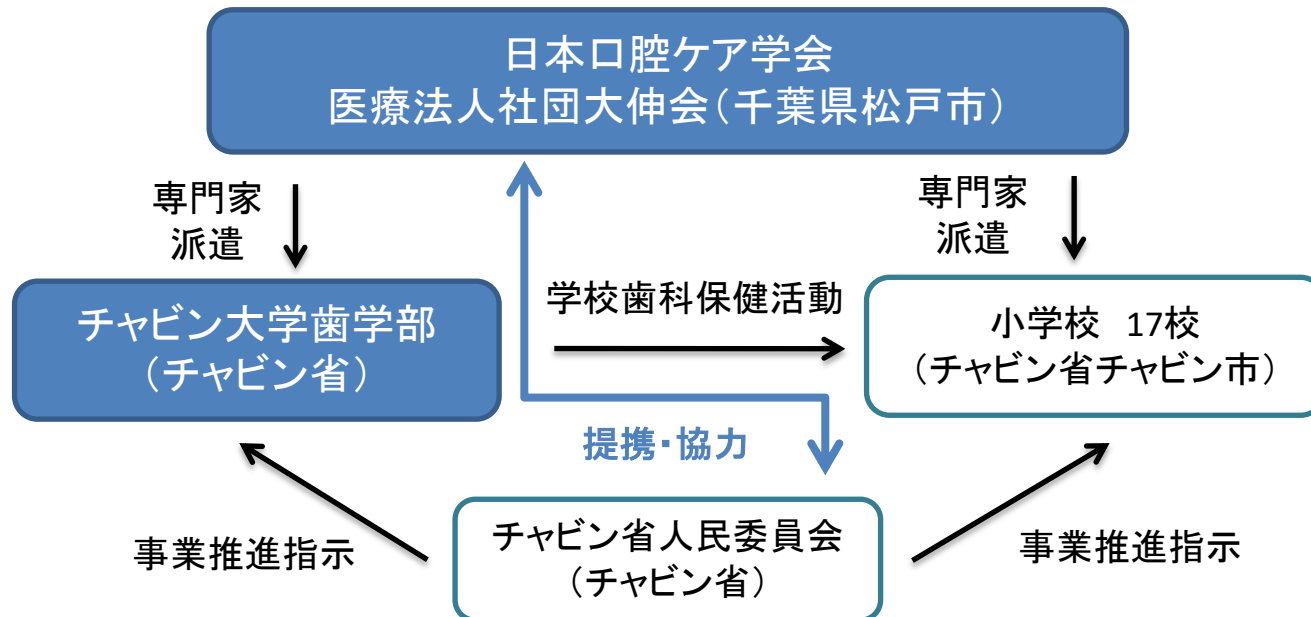


ベトナム国チャビン省における口腔ケアプロジェクト

- 学校歯科保健という概念がなく、定期的な歯科検診や歯科啓蒙活動が行われていない
- 事業目的 日本の学校歯科保健活動を技術移転し、公衆衛生を向上する他、社会貢献できる歯科医師を育む
- 事業の概要 日本口腔ケア学会と医療法人社団大伸会が、チャビン省人民委員会とチャビン大学と協力し、チャビン大学歯学部がチャビン市内の全小学校に対して、年1回の歯科検診と年2回の口腔衛生指導を行う。日本の歯科医師、歯科スタッフがチャビン大学歯学部の教員、学生に教育研修し、小学校での実施現場のサポートを行う。
- 期待される成果とその後の波及効果 日本側がチャビン大学へ3年間の研修・サポートを行うことで、その後自立して事業を継続できるようにする。また卒後他省に戻った卒業生は、将来各地域で同様の事業を立ち上げることを期待する。



< 専門家派遣予定 >

- 7月 検診結果集計(1名)
- 9月 口腔衛生指導準備(1名)
- 10月 口腔衛生指導(5名)
- 1月 口腔衛生指導準備(1名)
- 2月 口腔衛生指導(5名)
- 1月 歯科検診の教育研修(1名)
- 2月 歯科検診の教育研修(1名)